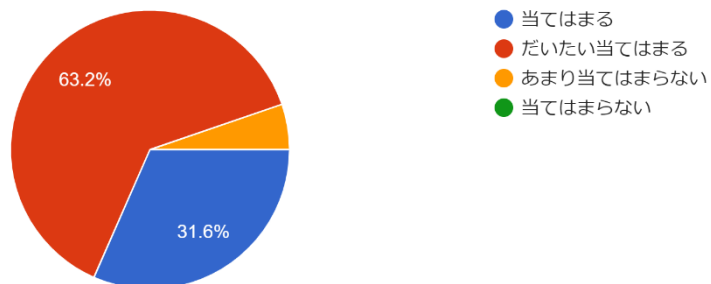


【教員アンケート結果】

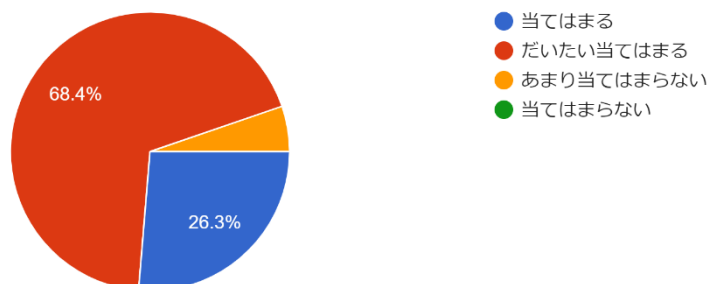
①いじめを許さない体制づくりに努め、いじめへの対応が組織的にできている。

19件の回答



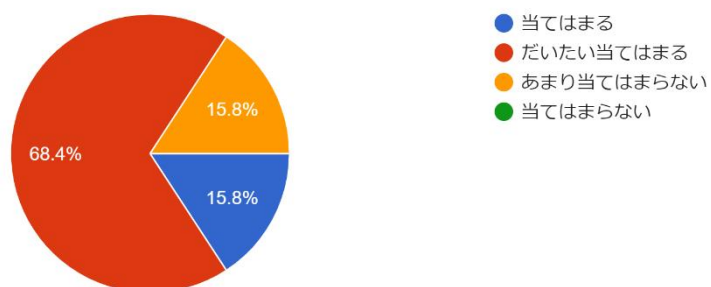
②学校生活が楽しいと思えるような教育活動を工夫・実践している。

19件の回答



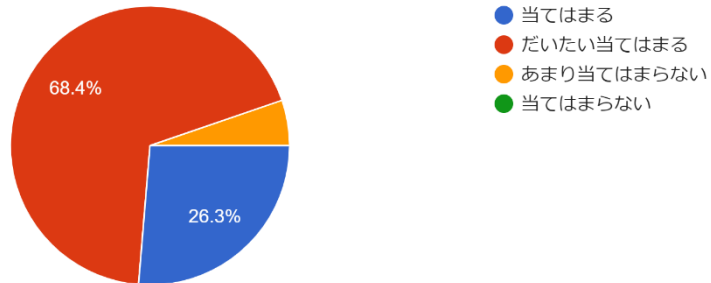
③生徒会活動が、生徒の自主的な活動となるよう、支援している。

19件の回答



④生徒の意欲が高まる部活動運営を実践している。

19件の回答

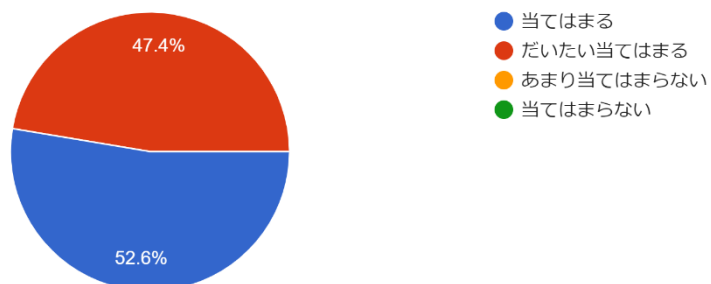


(支えう仲間・集団づくりの推進に関する意見や改善策等)

- ・ ローテーション道德の推進と話し合い活動の推進
- ・ 子供たち同士が意見を伝え合う場をもっと多く設定すれば、仲間意識が高まるのではないかと思う。

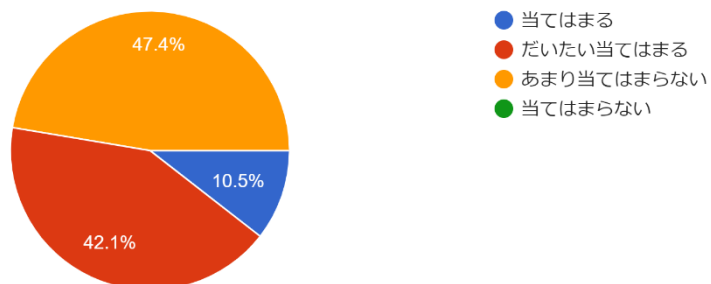
⑤生徒の間違った行動に対し、毅然とした態度で指導している。

19件の回答



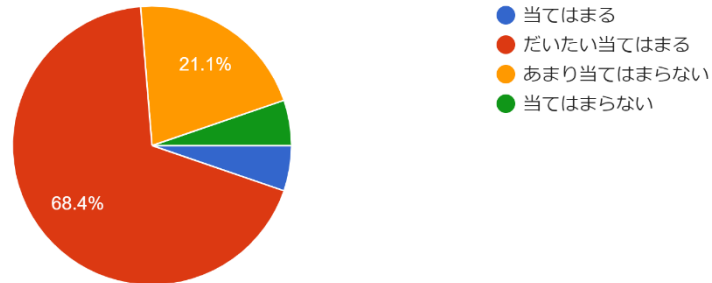
⑥生徒は、学校や地域で進んで挨拶をしている。

19件の回答



⑦生徒は、正しい言葉遣いで会話ができている。

19件の回答

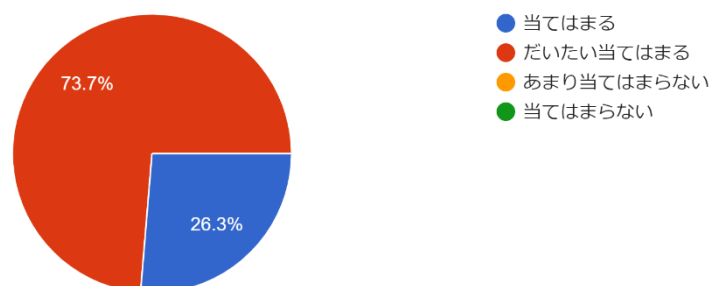


(規律ある学校づくりについて意見や改善策等)

- ・ 挨拶については、複数でいるときは出来ない生徒が多い。学校内での過ごし方が気になる。
- ・ あいさつはまだまだ指導が必要です。 教師との距離感が友だち感覚の生徒への働き掛けが必要だと思います。また、それを許している教師の側の問題でもあります。
- ・ 挨拶については個人差が大きい。教室に入るときの挨拶、授業前後の挨拶など、意識付けしやすいところから、広げていけたら...と思う

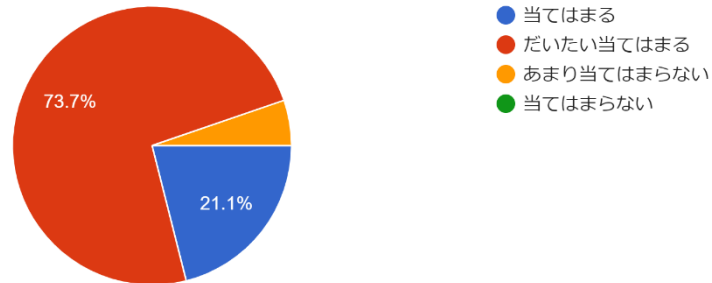
⑧分かりやすい授業が実践できるよう、教材や指導方法を工夫・研究している。

19件の回答



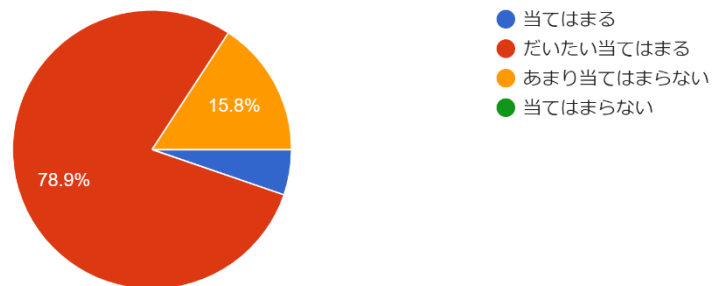
⑨一人一人の学力向上に向け、個に応じた指導を心掛けている。

19件の回答



⑩家庭学習の習慣化を図るとともに、効果的な家庭学習の方法について研修している。

19件の回答

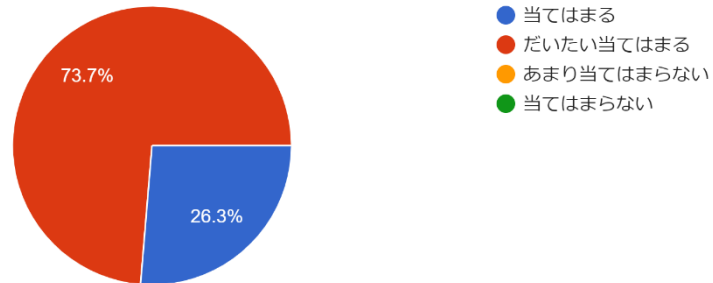


(わかる楽しい授業の実践について、意見や改善策等)

- ・ 授業の中で生徒同士が話したり、生徒の発言がつながったりする時間を増やす。生徒が生徒同士のつながりの中で学ぶ授業を目指す。
- ・ パソコンの文房具化の推進と意識改革。講義型授業から生徒自身のアウトプット型授業への授業改善の推進。
- ・ 自主学習のあり方や仕方について、検討する機会がほしい。
- ・ 日々の授業で、精いっぱいという状態で、教材研究の時間を確保できていない。でも、各クラスの能力に応じて、授業の流し方を変えるなど工夫しているつもり。もう少し余裕を持って授業できるように努めたい。
- ・ 対話を重視した授業の展開。全国学テの結果から、国語・数学ともに「何かを説明する」ことに課題があると考えられる。そのあたりを授業に取り入れる必要性を感じる。

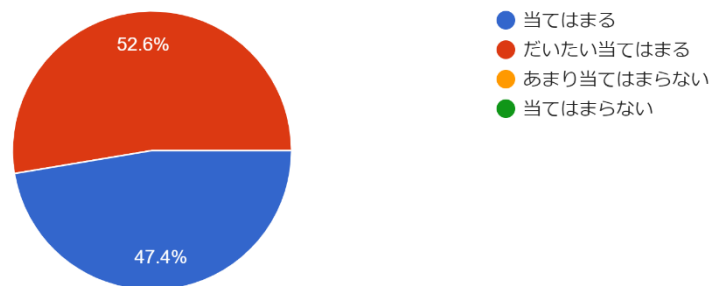
⑪一人一人の生徒に、活躍の場を与えるよう努めている。

19件の回答



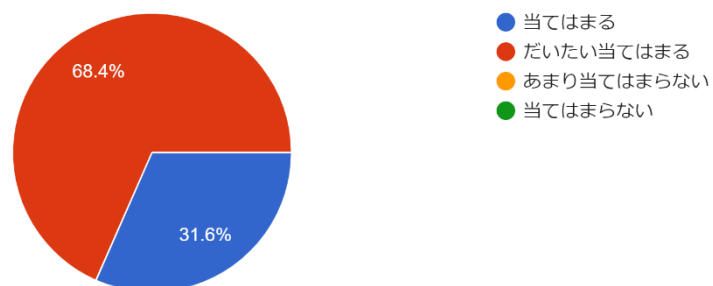
⑫生徒一人一人の頑張りを認め、称賛するよう心掛けている。

19件の回答



⑬それぞれの学年に応じた系統的な進路指導を実践している。

19件の回答

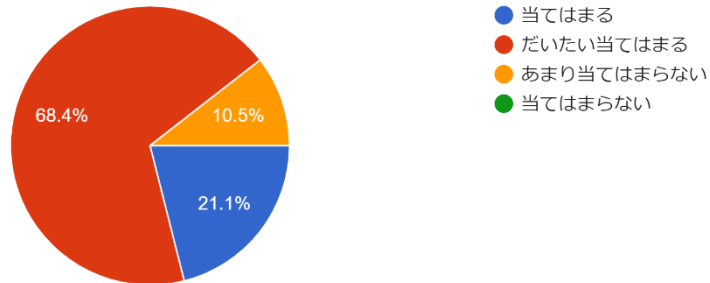


(生徒一人一人の良さの伸長に関することについて、意見や改善策等)

- ・褒めて認めて伸ばす。
- ・定期的な進路相談の時間を確保し、実態把握に努めたい。

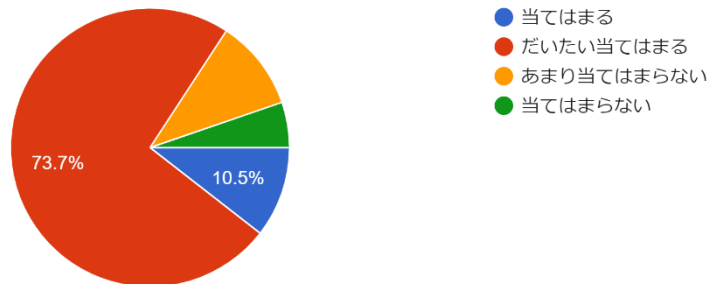
⑭保護者や地域の方が来校したり、相談したりしやすい体制をつくっている。

19件の回答



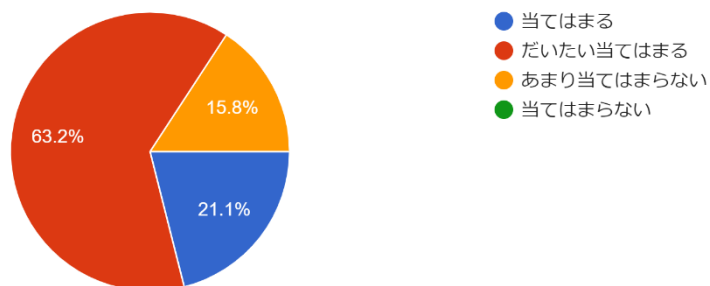
⑮教育活動に関する情報を、校報・通信・ホームページ等で積極的に家庭・地域に知らせている。

19件の回答



⑯保護者は、学校の教育活動に対し、協力的である。

19件の回答



(家庭・地域との連携の強化について、意見や改善策等)

- ・ 参観日や講演会などの参加が少ないので、学校や生徒の様子を知ってもらうための手立てが必要だと思う。
- ・ コミスクの本質の理解と地域人材の活用と協力体制づくり。交通指導、登校指導の地域指導への移行の体制づくり。

- 学級通信などで、生徒の状況を伝えるようにしている。今後は、進路に関する情報なども取り入れながら、こまめに発信できるようにしていきたい。